

を検する機会に恵まれた。これら3種とも既に下甌島からは記録されているものの、上甌島からは未記録であるため、ここに報告する。

1. キクスイモドキカミキリ *Asaperda rufipes* Bates, 1873 (図1)
1♀, 上甌島里, 23. IV. 2017, 青木淳一採集.
2. ヒトオビアラゲカミキリ *Rhopaloscelis unifasciata* Blessig, 1871 (図2)
1♀, 上甌島里, 23. IV. 2017, 青木淳一採集.
3. コゲチャサビカミキリ *Mimectatina meridiana ohirai* Breuning et Villiers, 1973 (図3)
1♀, 上甌島里, 23. IV. 2017, 青木淳一採集.

末筆ながら、貴重な標本を恵与された青木淳一博士(東京都港区)に厚くお礼を申し上げる。なお、すべての検視標本は(国研)農研機構・農業環境変動研究センター(茨城県つくば市)の昆虫標本館に保管されている。

引用文献

- 木本修二, 1991. 離島めぐり 15万キロ. 243 pp., 古今書院, 東京.
森 一規, 1988. 鹿児島県産カミキリムシ分布表. SATSUMA, 37(100): 119-148.
岡田裕之, 2010. 鹿児島県上甌島で採集したカミキリムシ. 月刊むし, (467): 43-44.
大林延夫, 2013. 下甌島のカミキリムシ. さやばねニューシリーズ, (11): 30-31.

- (榎原 寛 298-0002 いすみ市日在 2033-5)
(吉武 啓 305-8604 つくば市観音台 3-1-3
国立研究開発法人農研機構
農業環境変動研究センター)

【短報】群馬県でツブスジドロムシを採集

ツブスジドロムシ *Paramacronychus granulatus* Nomura, 1958 (図1) は、本州、四国、九州、屋久島から知られるヒメドロムシ科の水生甲虫である(佐藤, 1985; 中島, 2013; 小川, 2013; Ogawa, 2013; 堤内, 2015). 関東地方ではこれまで栃木県と茨城県から報告されている(高野・大桃, 2000; 栃木県自然環境調査研究会昆虫部会, 2003 ほか). 筆者らは群馬県で本種の分布を初めて確認したので報告する。

2exs., 群馬県みなかみ市藤原 木の根沢支流(図2), 1. VIII. 2017.

生息地の環境は、溪流の背で長径 10-30 cm ほどの亜円礫～亜角礫が堆積していた。水深は 10-20



図1. ツブスジドロムシ♂.



図2. 生息地の環境.

cm ほどで、長靴で採集できる程度である。

同時に確認されたヒメドロムシ科としては、ツヤヒメドロムシ *Optioservus nitidus* Nomura, 1958, クロサワドロムシ *Neoriohelmis kurosawai* Nomura, 1958, アカツヤドロムシ *Zaitzevia rufa* Nomura et Baba, 1961 が各1頭採集され、全体に生息する個体数は非常に少なかった。群馬県でのアカツヤドロムシの記録は、上手・疋田(2010)に次いで2例目である。

群馬県のヒメドロムシ科はこれまでに19種が記録されており(茶珍, 2015), 本種の確認により20種となった。筆者らは群馬県内の河川で水生甲虫類の分布調査を行っているが、本種はこれまで採集したことがなく、県内では非常に少ない種であると思われる。

引用文献

- 茶珍 護, 2015. 群馬県産流水性甲虫類の分布記録. ホシザキグリーン財団研究報告, (18): 231-249.
上手雄貴・疋田直之, 2010. 群馬県におけるアカツヤドロムシの記録. 甲虫ニュース, (169): 6.
中島 淳, 2013. 四国・愛媛県におけるツブスジドロムシの採集記録. さやばねニューシリーズ, (9): 36.
佐藤正孝, 1985. ヒメドロムシ科 Elmidae. 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝編著 原色日本甲虫図鑑 II: 434-440, pl. 34-35.

- 高野 努・大桃定洋, 2000. 茨城県産甲虫リスト. るりぼし, (23): 2-154.
- 栃木県自然環境調査研究会昆虫部会, 2003. 栃木県自然環境基礎調査 とちぎの昆虫 II. 557 pp. 栃木県林務部自然環境課.
- Ogawa, N., 2013. A new record of *Paramacronychus granulates* (Coleoptera, Elmidae) from Yakushima Island, Japan. *Elytra New Series*, Tokyo, 3: 65-66.
- 小川直記, 2013. 四国におけるツブスジドロムシの追加記録. さやばねニューシリーズ, (12): 34.

(林 成多 ホシザキグリーン財団)
(茶珍 護 群馬県立ぐんま昆虫の森)

【短報】ハンベエヒゲブトチビシデムシの山梨県初記録

タマキノコムシ科ヒゲブトチビシデムシ亜科ハンベエヒゲブトチビシデムシ *Colon (Eurycolon) hanbei* Hoshina, 2012 が, 1) 原記載の Hoshina (2012) では *Colon* 属 *Myloechus* 亜属の種として記載されたこと, 2) Hoshina (2016) で *Eurycolon* 亜属へ移されたこと, 3) 模式産地となっている飛騨高山が唯一の分布記録地であることを保科 (2016) で述べた.

今回, 山梨県産の本種の標本 1 個体を調べる機会に恵まれた. 本稿がハンベエヒゲブトチビシデムシの山梨県初記録となる. 採集データは以下の通りである.

1 ♂, 山梨県韮崎市鳳凰小屋周辺, 17. VII. 1999, 金子義紀採集.

末筆ながら, 金子氏採集の標本を筆者に提供していただいた本学会会員の斎藤昌弘氏に厚く御礼申し上げます.

引用文献

- Hoshina, H., 2012. Taxonomic notes on the subfamily Coloninae (Coleoptera, Leiodidae) from Honshu, Japan. *Elytra*, New Series, Tokyo, 2: 69-77.
- Hoshina, H., 2016. Taxonomic short report on the genus *Colon* (Coleoptera, Leiodidae, Coloninae). *Elytra*, New Series,

- Tokyo, 6: 312.
- 保科英人, 2016. 日本産ヒゲブトチビシデムシ類要説 (IV). さやばねニューシリーズ, (24): 24-27.

(保科英人 910-8507 福井市文京 3-9-1
福井大学教育学部)

【短報】オキナワダルマタマキノコムシの奄美大島初記録

タマキノコムシ科タマキノコムシ亜科ダルマタマキノコムシ属 *Creagrophorus* Matthews, 1888 は日本に 3 種が産する (Daffner, 1989; Hoshina, 2015, 2016). 本属は全附節が 3 節から成るとの形態的特徴で, 日本産同亜科の他属と簡単に区別できる. 日本産 3 種のうち 2 種が琉球列島の石垣島と沖縄本島にそれぞれ独立に分布している (Hoshina, 2015, 2016).

琉球産 2 種の一つオキナワダルマタマキノコムシ *Creagrophorus yukihikoi* Hoshina, 2016 は沖縄本島固有種と思われていた. しかし, 近年筆者は鹿児島県奄美大島産のダルマタマキノコムシ属の標本を調べる機会を得た. その結果, 同島産標本をオキナワダルマタマキノコムシと同定した. 本稿が同種の鹿児島県ならびに奄美大島初記録となる. 採集データは以下の通りである.

1 ♂ 2 ♀, 鹿児島県奄美大島三太郎峠, 24-27. II. 2010, 野村周平採集 (FIT).

末筆ながら, 奄美大島産の標本を提供していただいた本学会の野村周平博士に厚く御礼申し上げます.

引用文献

- Daffner, H., 1989. Eine neue Art der Gattung *Creagrophorus* Matthews, 1888, aus Japan (Coleoptera, Leiodidae, Scotocryptini). *Acta Coleopterologica* (Munich), 5: 53-55.
- Hoshina, H., 2015. New record of the genus *Creagrophorus* (Coleoptera, Leiodidae) from the Ryukyus, Japan, with description of a new species. *Elytra*, New Series, Tokyo, 5: 315-317.
- Hoshina, H., 2016. Description of a new species of the genus *Creagrophorus* (Coleoptera, Leiodidae) from the Ryukyus, Japan. *Elytra*, New Series, Tokyo, 6: 343-346.

(保科英人 910-8507 福井市文京 3-9-1
福井大学教育学部)



図1. ハンベエヒゲブトチビシデムシ.